

- 問1 1890年代後半の日本の貿易統計において、1892年当時には輸入品の上位にあったものが、国内での機械による生産が拡大したことで1899年には主要な輸出品へと転じた製品と、それに関連して輸入量が増加した原料の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2018年 香川県公立入試 類似)
1. 製品：鉄鋼、原料：鉄鉱石 2. 製品：綿糸、原料：綿花 3. 製品：生糸、原料：蚕の繭 4. 製品：綿織物、原料：羊毛
-
- 問2 19世紀のフランスにおける選挙制度の発展について、その背景や特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2026年 岐阜県公立入試 類似)
1. イギリスの動きに追従する形で、地主や資本家のみに限定された選挙制度が続いた。 2. 鉄血宰相と呼ばれた指導者のもと、軍事力の強化と引き換えに選挙権が拡大した。 3. 二月革命によって王政が倒れたのち、世界に先駆けて男子普通選挙が実施された。 4. 万国博覧会の開催に合わせて、国民の連帯感を高めるために初めて導入された。
-
- 問3 明治時代の外交史において、1894年の日清戦争や1900年の『武士道』刊行の後の1904年に勃発した、朝鮮半島と満洲の支配権をめぐる日本とロシアとの間で行われた戦争を何といいますか。 (2016年 大分県公立入試 類似)
1. 日清戦争 2. 第一次世界大戦 3. 日露戦争 4. シベリア出兵
-
- 問4 ノルマントン号事件において、日本人乗客が見殺しにされたにもかかわらず、イギリス人船長らが軽い罪で済んだ背景には、当時日本が結んでいた条約のどのような不平等な内容が関係していたか。 (2019年 北海道公立入試 類似)
1. キリスト教の布教を許可していた 2. 関税自主権を持っていなかった 3. 領事裁判権（治外法権）を認めていた 4. 片務的な最恵国待遇を認めていた
-
- 問5 板垣退助らが「民撰議院設立の建白書」を提出したことで本格化した、国民の自由や権利を求め、国会の開設や憲法の制定を訴えた一連の政治運動を何といいますか。 (2018年 茨城県公立入試 類似)
1. 自由民権運動 2. 尊王攘夷運動 3. 文明開化 4. 公武合体運動
-
- 問6 17億円を超える巨額の軍事費を投じた日露戦争の講和内容が、期待していたものより不利であるとして、1905年に東京で発生した大規模な暴動事件を何というか、次の中から選びなさい。 (2024年 岡山県公立入試 類似)
1. 日比谷焼打ち事件 2. 大逆事件 3. 血盟団事件 4. 米騒動
-
- 問7 大日本帝国憲法の統治の仕組みにおいて、行政を担う機関である内閣と、主権者である天皇、および帝国議会との関係について説明した文として、最も適切なものを選んでください。 (2023年 三重県公立入試 類似)
1. 内閣は立法権も併せ持っており、帝国議会の承認を得ることなく法律を自由に制定することができた。 2. 内閣は衆議院に対してのみ責任を負い、衆議院で不信任案が可決された場合は必ず総辞職しなければならない。 3. 内閣総理大臣は、帝国議会の指名に基づいて天皇が任命する議院内閣制が憲法で明記されていた。 4. 内閣の各国务大臣は、天皇を助け「輔弼（ほひつ）」の役割を担い、天皇に対して個別に責任を負った。
-
- 問8 明治時代、板垣退助らが政府に対して「民撰議院設立の建白書」を提出したことをきっかけに始まった、憲法の制定や国会の開設を求めた政治運動の名称として正しいものを選びなさい。 (2019年 山口県公立入試 類似)
1. 自由民権運動 2. 足尾銅山鉱毒事件反対運動 3. 大正デモクラシー 4. 普選運動
-
- 問9 1905年から1921年のワシントン会議開催までの期間において、第一次世界大戦中に日本が中国の袁世凱政府に対して行った、東アジアでの影響力を決定づける要求は何と呼ばれますか。 (2017年 佐賀県公立入試 類似)
1. ポーツマス要求 2. 国家総動員法 3. 二十一条の要求 4. 南満洲鉄道株式会社の設立要求
-
- 問10 日本の近代化に関する調査において、明治政府が「領事裁判権の撤廃」を欧米諸国に認めさせるために不可欠だった背景について述べています。政府が条約改正交渉を進めるにあたり、国際社会に対して日本が「文明国」であることを証明するために行った取り組みとして、最も適切な説明を選びなさい。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)
1. 成人男性による普通選挙を実施し、民主的な政治体制を確立したことを世界にアピールした。 2. 憲法の制定や刑法・民法などの近現代的な法体系を整備し、欧米に劣らない法治国家の仕組みを整えた。 3. 軍備を増強して日清戦争に勝利し、その軍事力を背景に武力による条約の一方的破棄を通告した。 4. 欧米諸国からの借金をすべて完済し、経済的な自立を達成することで外交的な発言力を強めた。
-
- 問11 1886年に発生し、領事裁判権（治外法権）の撤廃を求める国民の声を大きく高めることになった出来事として適切なものはどれですか。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
1. イギリス船が沈没した際、日本人乗客が見捨てられたにもかかわらず船長らが軽い罰で済まされたノルマントン号事件 2. 朝鮮や満洲の支配権をめぐるロシアと対立し、多大な犠牲を払いながらも日本の国際的地位を高めることになった日露戦争 3. 軍艦を朝鮮の沿岸に派遣し、武力衝突を引き起こしたことで朝鮮を開国させるきっかけとなった江華島事件 4. 不平等条約の改正交渉の一環として、岩倉具視を特命全権大使とする使節団が欧米諸国へ派遣された出来事
-
- 問12 1911年、孫文が指導し、清を倒してアジアで最初の共和国である中華民国を成立させた革命を何といいますか。 (2023年 茨城県公立入試 類似)
1. 五・四運動 2. 太平天国の乱 3. 義和団事件 4. 辛亥革命
-
- 問13 明治政府が推進した改革により、生活の糧である秩禄（給与）の廃止や廃刀令によって特権を奪われた人々が、西郷隆盛を指導者として1877年に起こした最大規模の反乱について、その名称と主な背景の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2023年 新潟県公立入試 類似)
1. 名称は日比谷焼打ち事件であり、背景には日露戦争の講和条約の内容に対する民衆の激しい怒りがあった。 2. 名称は尊王攘夷運動であり、背景には開国を強行した幕府を倒して天皇中心の国づくりを目指す考え方があった。 3. 名称は西南戦争であり、背景には明治政府の近代化政策によって武士としての地位や特権を失った士族の不満があった。 4. 名称は戊辰戦争であり、背景には江戸幕府を守ろうとする勢力と新政府軍との対立があった。
-
- 問14 1905年にアメリカの仲介によってロシアと結ばれたポーツマス条約の内容が、当時の日本国民にとって期待外れであったために発生した抗議活動の説明として、正しいものを選択してください。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
1. 第一次世界大戦後の講和条約の内容に不満を持った人々が、中国で起こした五・四運動が波及した。 2. 明治天皇の暗殺を計画したとして、幸徳秋水らの社会主義者が捕らえられた大逆事件が起きた。 3. 東京の日比谷公園で講和反対の国民大会が開かれ、暴動へと発展した日比谷焼打ち事件が起きた。 4. シベリア出兵による米価の急騰を受け、富山県の主婦らが米の安売り求めた米騒動が起きた。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 製品：綿糸、原料：綿花	明治時代中期、大阪紡績会社の成功などをきっかけに、蒸気機関を用いた大規模な工場制機械工業が普及しました。これにより綿糸の国内生産量が急増し、1890年には生産量が輸入量を、1897年には輸出量が輸入量を上回りました。この変化に伴い、国内で消費される綿糸を製造するための原料となる綿花の輸入が、貿易構成において大きな割合を占めるようになりました。
問2	答え 3 二月革命によって王政が倒れたのち、世界に先駆けて男子普通選挙が実施された。	フランスでは1848年の二月革命により、それまでの制限選挙を維持していた七月王政が崩壊し、新しく発足した臨時政府によって男子普通選挙が実現しました。これは当時としては極めて先進的な制度でした。選択肢にある「鉄血宰相」はプロイセン（ドイツ）のビスマルクを指す言葉であり、フランスの歴史背景とは異なります。また、イギリスはこの時期、段階的に選挙権を拡大させていたものの、フランスのような急進的な普通選挙の確立とはプロセスが異なりました。
問3	答え 3 日露戦争	19世紀末から20世紀初頭にかけて、日本は朝鮮半島や中国東北部（満洲）への影響力を強めようとしていました。これに対し、南下政策をとるロシアとの対立が深まり、1904年（明治37年）に開戦に至りました。この戦争は翌1905年まで続き、アメリカの仲介によるポーツマス条約で講和しました。
問4	答え 3 領事裁判権（治外法権）を認めていた	当時、日本は欧米列強と不平等条約を結んでおり、外国人が日本で罪を犯してもその国の領事が裁判を行う「領事裁判権（治外法権）」を認めていました。この事件でその弊害が明らかになり、法権の回復（領事裁判権の撤廃）が急務であるという認識が国民全体に広がりました。関税自主権の欠如も不平等条約の特徴ですが、この事件の裁判結果とは直接関係ありません。
問5	答え 1 自由民権運動	1870年代から1880年代にかけて高まった政治運動です。最初は士族が中心でしたが、やがて豪農や一般の民衆にも広がり、各地で憲法草案が作られたり、政党が結成されたりしました。
問6	答え 1 日比谷焼打ち事件	ポーツマス条約の内容が公表されると、賠償金が得られないことなどに不満を持った人々が東京の日比谷公園に集まり、講和反対の国民大会を開きました。この集会に集まった群衆の一部が暴徒化し、警察署や政府系の新聞社、大臣官邸などを襲撃する大規模な騒乱へと発展しました。この事件は、戦争による負担を強いられてきた民衆の不満が、政府の外交姿勢に向けられた結果として知られています。
問7	答え 4 内閣の各国务大臣は、天皇を助ける「輔弼（ほひつ）」の役割を担い、天皇に対して個別に責任を負った。	大日本帝国憲法では、行政権は天皇に属しており、内閣（各大臣）は天皇の権限行使を助ける「輔弼」という立場でした。現代の議院内閣制とは異なり、内閣は議会ではなく天皇に対して責任を負う仕組みであったため、議会の多数派が必ずしも政権を担当するわけではありませんでした。この仕組みは、後に政党政治が衰退する要因の一つにもなりました。
問8	答え 1 自由民権運動	1874年に板垣退助や後藤象二郎らが「民撰議院設立の建白書」を提出したことで、藩閥政治を批判し、国民の代表による政治を求める動きが全国に広がりました。この運動を自由民権運動と呼び、のちの国会開設や大日本帝国憲法の制定に大きな影響を与えました。
問9	答え 3 二十一か条の要求	1914年に第一次世界大戦が始まると、日本は日英同盟を理由に参戦し、ドイツが中国の山東省に持っていた権益を占領しました。翌1915年、この権益の継承や満州（中国東北部）での利権拡大を求めて袁世凱政府に突きつけたのが「二十一か条の要求」です。これにより、日本は東アジアにおける国際的な立場を強めましたが、同時に中国の反日運動やアメリカ・イギリスとの対立を招く要因にもなりました。
問10	答え 2 憲法の制定や刑法・民法などの近現代的な法体系を整備し、欧米に劣らない法治国家の仕組みを整えた。	欧米諸国が領事裁判権の撤廃に応じなかった大きな理由は、当時の日本の法律や裁判制度が不十分であり、自国民が不当な扱いを受けることを恐れたためです。そのため、明治政府は大日本帝国憲法の発布や、西洋の法律を模範とした法典整備を急ピッチで進めました。こうした近代化の努力が認められた結果、1894年の日英通商航海条約によって領事裁判権の撤廃が実現しました。
問11	答え 1 イギリス船が沈没した際、日本人乗客が見捨てられたにもかかわらず船長らが軽い罰で済まされたノルマントン号事件	ノルマントン号事件は、イギリスの貨物船が和歌山県沖で沈没した際、イギリス人乗員は救命艇で脱出しましたが、日本人乗客25名が全員水死した事件です。当時の不平等条約により、犯した罪は本国の領事が裁く「領事裁判権」が認められていたため、イギリス人船長らは軽い刑で済まされました。この判決に対し、日本国内では「不平等条約を改正すべきだ」という世論がかつてないほど高まりました。
問12	答え 4 辛亥革命	孫文は「民族の独立・民権の伸長・民生の安定」を掲げる三民主義を唱え、清の専制政治を倒して国民が主権を持つ近代国家の建設を目指しました。この革命によって長年続いた皇帝政治に終止符が打たれ、アジアにおける近代化の大きな転換点となりました。
問13	答え 3 名称は西南戦争であり、背景には明治政府の近代化政策によって武士としての地位や特権を失った士族の不満があった。	明治政府が四民平等を掲げて近代化を進める中で、士族（元武士）は経済的な基盤である秩禄を失い、さらに廃刀令によって武士の象徴である刀を奪われました。こうした特権の喪失に対する不満が限界に達し、鹿児島県の不平士族が西郷隆盛を担ぎ上げて起こしたのが西南戦争です。これは日本国内で最後かつ最大の士族反乱となりました。
問14	答え 3 東京の日比谷公園で講和反対の国民大会が開かれ、暴動へと発展した日比谷焼き打ち事件が起きた。	日露戦争では、多大な戦死者が出ただけでなく、国民は重い税負担に耐えてきました。しかし、アメリカの仲介で結ばれたポーツマス条約では、ロシアから賠償金を得ることができなかったため、苦勞に見合う成果がないと感じた国民の怒りが爆発しました。この暴動により、当時の小村寿太郎外相らが批判され、桂太郎内閣は退陣に追い込まれました。